

4 「はぐくむ・やまなし」の実現

「チャレンジ山梨行動計画」 政策別実施状況

基本 目標	4	「はぐくむ・やまなし」の実現
----------	---	----------------

政策	1	豊かな学びを支える教育環境の整備	計画掲載事業数 (再掲は除く。)	11	
<p>【政策推進に当たっての基本的考え方】 いじめや不登校をなくし、学力やモラル、豊かな人間性を備えた人づくりを進めるためには、教育環境を整えていくことが必要です。このため、本県の実情に応じた教育振興に関する計画を策定するとともに、教員の資質向上を図ります。また、学校評価、学校評議員制度の充実を図るなど、地域と連携した学校運営に努めます。</p>					
平成19年度の主な取り組み状況	項 目		頁	担当部局	
	○ 教育環境整備の構想策定市町村への助成		P.78	教育委員会	
	○ 学校の自己評価の実施		P.78	教育委員会	
	○ 学校評議員会の開催		P.79	教育委員会	
	○ 海外派遣研修の実施		P.79	教育委員会	
	○ 教員評価の実施		P.80	教育委員会	
	○ 人材育成連携推進委員会の開催		P.80	教育委員会	
	○ 生徒の企業実習		P.80	教育委員会	
	○ 企業技術者等による実践的指導		P.80	教育委員会	
	○ 教員の企業等研修		P.80	教育委員会	
○ 峡東地域総合制高校の設置		P.80	教育委員会		
事業費	行動計画の事業費（4年間の計画額）			154 百万円	
	施策・事業の実施に要した事業費（本年度までの実績額）			33 百万円	
	前年度までの事業費			－ 百万円	
	本年度の事業費			33 百万円	
数値目標の達成状況	数 値 目 標 の 名 称	基 準 値 (基準年度) A	目 標 値 (目標年度) B	現 況 値 (直近データ) C	進捗率(%) $\left(\frac{C-A}{B-A} \times 100\right)$
	学校の自己評価結果を基に外部評価を実施した県立学校の割合	35.0% (H18)	100.0% (H22)	67.5% (H19)	50.0

主要な施策の成果

施策・事業名 【担当課名等】	予算科目 (予算現額) 決算額 [翌年度繰越額]	施策・事業の概要
1 小・中学校適 正規模化への 支援 【義務教育課】	千円 教育指導費 (2,000) 593	児童生徒にとって望ましい教育環境を整備するため、教育環境整備構想などを策定し、学校規模の適正化に取り組む市町村に対して支援を行った。 <ul style="list-style-type: none"> 適正規模化に向けた取り組みに対する支援 相談窓口の設置 教育環境整備の構想策定市町村への助成 2市2町
2 教育振興基本 計画（仮称） の策定 【教・総務課】	——	いじめや不登校をなくし、学力豊かな人間性などを備えた人づくりを進めるため、国の「教育振興基本計画」を踏まえ、本県の実情に応じた教育振興に関する計画の策定について準備を進めた。 <ul style="list-style-type: none"> 平成20年度の本県計画策定に向けた、他県の基本計画に関する情報等の収集
3 学校評価の推 進 【高校教育課】	——	組織的、継続的な学校運営の改善を図るため、校長のリーダーシップの下、教職員評価制度と緊密な連携を図りながら、自ら設定した目標の達成状況について点検・評価を行う学校評価制度を推進した。 <ul style="list-style-type: none"> 学校の自己評価の実施 全県立学校 40校 自己評価に対する外部評価の実施 27校（67.5%） 自己評価結果を基にした外部評価実施の指導
4 学校評議員制 度の充実 【高校教育課】	教育指導費 (2,400) 1,812	地域に開かれた学校づくりを一層推進し、学校が家庭や地域と連携協力しながら特色ある教育活動を展開するため、学校評議員から学校運営について意見を伺うとともに、学校評議員による適切な外部評価を行うなど制度の充実を図った。

施策・事業名 【担当課名等】	予算科目 (予算現額) 決算額 [翌年度繰越額]	施策・事業の概要
5 総合教育センターにおける 教員の研修 【教・総務課】	千円 教育指導費 (2,905) 1,991 教育センター費 (4,545) 3,130	<ul style="list-style-type: none"> ・学校評議員会の開催 全県立学校 40 校 会議を 4 回以上実施 1 校 会議を 3 回実施 35 校 会議を 2 回実施 4 校 <p>教育公務員特例法など、教師として必要な法令に関する知識や実践的な指導力などを修得させるため、総合教育センターにおいて管理職や初任者などを対象とした研修を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理職、初任者、5 年経験者研修、教育課題研修等の実施 169 講座
6 民間企業等派遣研修の実施 【義務教育課】	—————	<p>豊かな見識と広い視野に立った教育力を培い、社会の急激な変化に適切に対応した教育が実践できるよう、民間企業の経営理念や業務などが体験できる研修に、教員を派遣した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間企業等派遣研修の実施 1 人（株山梨放送）
7 教職員等中央研修への派遣 【義務教育課】	—————	<p>学校の適切な管理・運営はもとより、特色ある教育活動の推進など地域の中核として教育に取り組む人材を養成するため、高度で専門的な知識が修得できる独立行政法人教員研修センターの中央研修に校長等を派遣した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教職員等中央研修への派遣 27 人
8 海外派遣研修の実施 【義務教育課】	教育指導費 (4,970) 4,613	<p>国際的視野に立った見識や実践的な英語力等が高められるよう、教員を海外に派遣する研修を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海外派遣研修の実施 22 人 教育課題研修 20 人 英語教育コース 2 人

施策・事業名 【担当課名等】	予算科目 (予算現額) 決算額 [翌年度繰越額]	施策・事業の概要
9 教員の資質向上の推進 【義務教育課】	千円 教職員人事費 (1,338) 593	教員の資質や能力の向上を図るために、教員の評価制度を本格的に実施するとともに、評価結果の活用等の課題について検討した。 ・教員評価の実施 全県立学校、全公立小・中学校 ・研究委員会等による課題についての検討 教員評価研究委員会の開催 3回 ・評価者研修会の開催 小学校3回、中学校3回、高等学校2回
10 ものづくり人材育成のための専門高校と地域産業の連携 【高校教育課】	教育指導費 (13,800) 9,486	専門教育の充実と、ものづくりを支える将来の専門的職業人の育成を図るため、工業高校と地元企業が連携して、生徒の企業実習や教員の指導力アップのための企業研修等を実施した。 ・人材育成連携推進委員会の開催 2回 ・人材育成の実践 生徒の企業実習 延べ9日間、延べ106人、受け入れ企業23社 企業技術者等による実践的指導 延べ12日間、延べ261人、企業11社 教員の企業等研修 延べ4日間、延べ37人、企業7社
11 魅力ある高校づくりの推進 【新しい学校づくり推進室】	———	生徒の特性に応じた進路が選択できるよう、学校関係者やPTA等を対象とした意見交換会や地域会議等を開催し、地域の実情等を踏まえながら、総合学科を含む総合制高校の設置を進めた。 ・峡東地域総合制高校の設置 学校関係者との検討会等 3回 地域会議 平成20年1月 平成20年2月議会にて設置決定

「チャレンジ山梨行動計画」 政策別実施状況

基本 目標	4	「はぐくむ・やまなし」の実現
----------	---	----------------

政策	2	個性を活かし未来を拓く学校教育の充実	計画掲載事業数 (再掲は除く。)	11	
<p>【政策推進に当たっての基本的考え方】 山梨の未来を拓いていくためには、ふるさと山梨を愛せる人や世界に羽ばたく力や知恵を身に付けた人、変化の激しい時代をたくましく生き抜いていく人などを育成していくことが必要です。21世紀を担う子ども達が、郷土の歴史や伝統文化に誇りを持ち、学力や思いやり、やさしさ、たくましさを身に付けられるような学校教育の充実に努めます。</p>					
平成19年度の主な取り組み状況	項 目		頁	担当部局	
	○ スクールカウンセラーの配置		P.82	教育委員会	
	○ 子どもと親の相談員の配置		P.82	教育委員会	
	○ 心の相談員の派遣		P.82	教育委員会	
	○ ふるさとやまなし心の教育推進委員会の開催		P.82	教育委員会	
	○ きめ細かな指導を行うための教員の配置		P.82	教育委員会	
	○ 小学校1、2年生を対象にした少人数学級編制の実施		P.83	教育委員会	
	○ 栄養教諭が中心となって進める食育推進		P.84	教育委員会	
	○ 郷土学習教材「ふるさと山梨」の作成		P.84	教育委員会	
	○ 「確かな学力」の定着・向上のための検証改善委員会の開催		P.84	教育委員会	
○ 教育課程研究委員会の開催		P.85	教育委員会		
事業費	行動計画の事業費（4年間の計画額）			11,653 百万円	
	施策・事業の実施に要した事業費（本年度までの実績額）			2,687 百万円	
	前年度までの事業費			－ 百万円	
	本年度の事業費			2,687 百万円	
数値目標の達成状況	数 値 目 標 の 名 称	基 準 値 (基準年度) A	目 標 値 (目標年度) B	現 況 値 (直近データ) C	進捗率(%) $\left(\frac{C-A}{B-A} \times 100\right)$
	公立小・中学校で認知したいじめの解消率	75.0% (H18)	80.0% (H22)	76.7% (H19)	34.0

主要な施策の成果

施策・事業名 【担当課名等】	予算科目 (予算現額) 決算額 [翌年度繰越額]	施策・事業の概要
1 いじめ、不登校等問題行動対策の推進 【義務教育課】	千円 教育指導費 (159,012) 133,952	全国的に深刻化している「いじめ問題」や不登校などの問題行動の解決に向け、児童生徒等の指導・相談体制を強化するため、スクールカウンセラーの配置等を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ・スクールカウンセラーの配置 全中学校、小学校2校、高等学校6校 ・要請訪問スクールカウンセラーの派遣 年間333回 ・子どもと親の相談員の配置 小学校13校 ・生徒指導推進協力員の配置 小学校4校 ・心の相談員の派遣 年間323回
2 豊かな心の育成推進 【義務教育課】	教育指導費 (3,618) 2,838	豊かな人間性を備えた人づくりを進めるため、心の教育推進委員会を開催するとともに、小・中学校が連携した地域ぐるみの道徳教育を実施するなど、豊かな心の育成に向けた取り組みを行った。 <ul style="list-style-type: none"> ・ふるさとやまなし心の教育推進委員会の開催 6回 ・小中連携道徳教育推進校の指定 15校 ・ふるさとやまなし心の教育推進運動の推進 全公立小・中学校
3 きめ細かな指導の実施 【教・総務課】 【義務教育課】	教職員費 (項：小学校費) (789,000) 789,000 教職員費 (項：中学校費) (933,000) 933,000	教科、単元等の特性に応じたきめ細かな指導を行うため、チームティーチングや少人数指導を行えるよう教員を配置した。 <ul style="list-style-type: none"> ・きめ細かな指導を行うための教員の配置

施策・事業名 【担当課名等】	予算科目 (予算現額) 決算額 [翌年度繰越額]	施策・事業の概要
4 少人数教育の 拡充 【教・総務課】 【義務教育課】	千円 教職員費 (項：小学校費) (803,000) 803,000	学習環境や生活環境の大きな変化に対応し、きめ細かな指導を行うため、小学校1、2年生を対象に実施している30人学級編制に加え、中学校1年生においても少人数学級編制を実施するための準備を進めた。 ・小学校1、2年生を対象にした少人数学級編制の実施 小1 38校 小2 42校 (新アクティブ 小1 1校 小2 4校) ・中学校1年生を対象にした少人数学級編制について検討
5 学校教育における農業体験学習の促進 【義務教育課】	———	農業への関心が高く、豊かな人間性を備えた児童生徒を育成するため、小・中学校における農業体験学習を促進した。 ・農業体験学習の機会の提供 勤労生産学習推進校 小学校16校 中学校9校
6 学校における食育の推進 【スポーツ健康課】	学校保健費 (6,209) 5,603	児童生徒が地域の食文化を理解し、食に対して感謝する心を育てられるよう、栄養教諭や学校栄養職員を中核として学校における食に関する指導を充実するとともに、給食への地場産物の活用に向けた取り組みを進めた。 ・研修会、講習会等の開催や学校訪問等による普及・啓発 学校栄養職員研修会 120人 給食主任研修会 238人 調理技術講習会 115人 栄養・衛生講習会 689人 学校栄養職員新規採用研修会 6人 学校栄養職員経験者研修会 2人 栄養教諭指定事業報告会 230人 学校訪問 41校

施策・事業名 【担当課名等】	予算科目 (予算現額) 決算額 [翌年度繰越額]	施策・事業の概要
	千円	
7 郷土学習教材 「ふるさと山梨」 作成・活用 【義務教育課】	教育指導費 (8,836) 8,631	<ul style="list-style-type: none"> ・栄養教諭が中心となって進める食育推進 栄養教諭を中核とした学校・家庭・地域の連携による食育推進事業 3市 地域に根ざした学校給食推進事業 1市1町 県下全ての児童生徒の郷土への関心を高めることにより、郷土を愛し、誇りを持てるような心情が育まれるよう、郷土学習の教材である「ふるさと山梨」を作成した。 ・「ふるさと山梨」の作成 小学校版 13,000部、中学校版 11,000部
8 「確かな学力」 の定着・向上 【義務教育課】	教育指導費 (717) 538	<p>「確かな学力」の定着・向上を図るため、全国学力・学習状況調査や山梨県教育課程実施状況調査の結果を分析するとともに、課題の改善に向けた実践的な研究を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検証改善委員会の開催 2回 教科別の調査結果の分析 ・改善プランの策定 小学校 23項目、中学校 24項目 ・研究指定校による実践的な研究の実施
9 豊かな言語環境 づくりの推進 【義務教育課】	教育指導費 (898) 756	<p>小・中学校において、「確かな学力と伝え合う力を育てる国語力の向上」を具現化するため、国語力向上推進協議会を設置し、「豊かな言語環境づくりプログラム」や実践事例集を作成・配布した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国語力向上推進協議会の開催 4回 ・実践事例集の作成 2,650部

施策・事業名 【担当課名等】	予算科目 (予算現額) 決算額 [翌年度繰越額]	施策・事業の概要
10 いきいき教育 地域人材の活用推進 【義務教育課】	千円 教育指導費 (6,925) 6,432	児童生徒がいきいきと学べるよう、地域に在住する社会人を公立の小・中学校等に講師として派遣し、優れた知識・経験や技術を活かした授業を行った。 ・社会人による全教科、道徳、総合的な学習の時間の指導 2,480 時間 ・運営協議会の開催 2 回 ・全講師のうち、学校と同じまたは隣接する市町村在住の講師人数の割合 93.2%
11 教育課程の研究 【義務教育課】	教育指導費 (1,127) 892	児童生徒の基礎・基本の定着を図り、確かな学力の向上を目指すため、学習指導の工夫・改善や適切な評価の在り方について協議し、研究開発を行った。 ・教育課程研究委員会の開催 6 回 ・教育課程指導資料の作成 手引き 全教員に配付 小学校版 4,000 部 中学校版 2,500 部 C D 全小・中学校に配布 小学校版 300 枚 中学校版 200 枚

「チャレンジ山梨行動計画」 政策別実施状況

基本 目標	4	「はぐくむ・やまなし」の実現
----------	---	----------------

政策	3	明るく活力に満ちたスポーツの振興	計画掲載事業数 (再掲は除く。)	8	
<p>【政策推進に当たっての基本的考え方】 健康で明るい生活を支える豊かなスポーツライフの実現に向け、子ども達へ運動の機会を提供するとともに、スポーツの才能開花に向けた取り組みなどを進めます。また、スポーツ活動に親しめる環境の充実や生涯スポーツ活動の活発化を図るとともに、ヴェンフォーレ甲府を県民挙げてサポートします。</p>					
平成19年度の主な取り組み状況	項 目		頁	担当部局	
	○ 「スポーツ大好きキッズ育成事業」検討委員会の開催		P.88	教育委員会	
	○ ジュニアアスリート・チーム山梨推進会議の開催等への支援		P.88	教育委員会	
	○ スポーツ少年団の育成・強化への支援		P.88	教育委員会	
	○ 総合型地域スポーツクラブ連絡協議会の開催		P.89	教育委員会	
	○ クラブマネージャー養成講習会の開催		P.89	教育委員会	
	○ 山梨県スポーツ・レクリエーション祭山梨県実行委員会への支援		P.89	教育委員会	
	○ 全国スポーツ・レクリエーション祭選手派遣への支援		P.89	教育委員会	
	○ いきいき山梨ねんりんピック実行委員会への支援		P.89	教育委員会	
事業費	行動計画の事業費（4年間の計画額）			3,647 百万円	
	施策・事業の実施に要した事業費（本年度までの実績額）			28 百万円	
	前年度までの事業費			－ 百万円	
	本年度の事業費			28 百万円	
数値目標の達成状況	数 値 目 標 の 名 称	基 準 値 (基準年度) A	目 標 値 (目標年度) B	現 況 値 (直近データ) C	進捗率(%) $\left(\frac{C-A}{B-A} \times 100\right)$
	週3日以上授業以外で運動・スポーツを実施している児童（5・6年生）の割合	48.1% (H18)	62.1% (H22)	48.2% (H19)	0.7
	総合型地域スポーツクラブを設置している市町村率	17.9% (H18)	82.1% (H22)	28.6% (H19)	16.7

主要な施策の成果

施策・事業名 【担当課名等】	予算科目 (予算現額) 決算額 [翌年度繰越額]	施策・事業の概要
1 スポーツ大好きキッズの育成 【スポーツ健康課】	千円 体育振興費 (1,784) 1,395	子ども達にスポーツの楽しさを体感させるとともに、埋もれているスポーツの才能を発掘・開発するため、モデルとなる小学校に「総合運動部活動」を創設し、実践事例について研究を行った。 ・モデル校における総合運動部活動の創設・運営 早川北小、武川小 ・「スポーツ大好きキッズ育成事業」検討委員会の開催 5回 ・普及・啓発用冊子「元気ッズクラブハンドブック」の作成
2 ジュニアアスリートの強化 【スポーツ健康課】	体育振興費 (6,600) 6,600	長期的・継続的な選手・指導者育成システムづくりを目指すため、ジュニア育成に関する研究の成果を基にした指導者育成及びジュニア層の年齢に応じた育成強化を行う(財)山梨県体育協会に対して支援した。 ・ジュニアアスリート・チーム山梨推進会議の開催 2回 ・小・中・高スポーツ教室の開催 12回 ・小中、中高合同練習会の開催 6回
3 スポーツ少年団の育成 【スポーツ健康課】	体育振興費 (1,819) 1,367	スポーツ少年団の指導・推進体制を充実させるため、県スポーツ少年大会の開催やリーダーの養成など、(財)山梨県体育協会が行うスポーツ少年団の育成・強化に向けた取り組みに対して支援した。 ・県スポーツ少年大会の開催 平成19年7月 ・リーダー養成研修会の開催 5回
4 生涯・地域スポーツの振興 【スポーツ健康課】	体育振興費 (2,845) 2,207	県民が明るく豊かなスポーツライフを実現できるよう、広域スポーツセンターを活用し、県体育指導委員協議会をはじめとするスポーツ関係団体と連携する中で総合型地域スポーツクラブを育成するとともに、県

施策・事業名 【担当課名等】	予算科目 (予算現額) 決算額 [翌年度繰越額]	施策・事業の概要
5 スポーツ・レクリエーションへの支援 【スポーツ健康課】	千円 体育振興費 (13,723) 13,113	民の必要とするスポーツ情報を提供した。 ・総合型地域スポーツクラブ連絡協議会の開催 3回 ・クラブマネージャー養成講習会の開催 3日 ・「やまなしスポーツ情報ネット」等によるスポーツ情報等の提供 県民が気軽にスポーツやレクリエーションを楽しみ、交流が深められるよう、県スポーツ・レクリエーション祭の開催や全国スポーツ・レクリエーション祭への選手団の派遣に対して支援した。 ・山梨県スポーツ・レクリエーション祭山梨県実行委員会への支援 山梨県スポーツ・レクリエーション祭の開催 平成19年5月 ・全国スポーツ・レクリエーション祭への選手派遣 選手・役員167人派遣 平成19年9月(青森県)
6 いきいき山梨ねんりんピックへの支援 【スポーツ健康課】	体育振興費 (1,100) 1,100	高齢者がスポーツを通して、健康を保持・増進し、生きがいを感じられるよう、いきいき山梨ねんりんピックの開催に対して支援した。 ・いきいき山梨ねんりんピック実行委員会への支援 いきいき山梨ねんりんピック 平成19年9月
7 スポーツ施設の整備・充実 【スポーツ健康課】	体育施設費 (58,000) 0 [57,225]	県民のニーズに応え、良好なスポーツ環境を提供するため、県民スポーツ施設の整備・充実を推進した。 ・新射撃場の整備に向けた調査・測量等の準備
8 ヴァンフォーレ甲府支援策の検討 【企画課】	———	県民のスポーツ振興に向け、多くの県民の手でヴァンフォーレ甲府の活躍を後押しできるように、支援策について検討した。 ・ヴァンフォーレ甲府支援策の具現化に向けた庁内検討

「チャレンジ山梨行動計画」 政策別実施状況

基本 目標	4	「はぐくむ・やまなし」の実現
----------	---	----------------

政策	4	地域における文化・伝統の継承と文化力・教育力の向上	計画掲載事業数 (再掲は除く。)	9	
<p>【政策推進に当たっての基本的考え方】 本県が有する優れた伝統文化や、人と人とのあたたかいつながりで形成された地域社会は、全国に誇れる資産です。これらを確実に次世代へと引き継いでいく視点に立ち、県民文化祭の開催、国民文化祭の開催準備などを進めます。また、声かけあいさつ運動を展開するとともに、高齢者と子どもの交流を推進するなど、地域の連帯感の醸成に努めます。</p>					
平成19年度の主な取り組み状況	項 目		頁	担当部局	
	○ 国民文化祭開催準備委員会の設置・開催		P.92	企 画 部	
	○ 県民文化祭の開催		P.92	企 画 部	
	○ 巡回児童劇場の実施		P.92	企 画 部	
	○ 山梨芸術劇場の実施		P.92	企 画 部	
	○ 文化財保護審議会の開催		P.93	教 育 委 員 会	
	○ やまなし文学賞実行委員会への支援		P.93	教 育 委 員 会	
	○ 博物館等における郷土学習関連事業の実施		P.93	教 育 委 員 会	
	○ 博学連携による郷土学習の推進		P.93	教 育 委 員 会	
	○ 「声かけ、あいさつ運動」推進要項の策定		P.94	企 画 部	
○ 社会教育振興フォーラムの実施		P.94	教 育 委 員 会		
事業費	行動計画の事業費（4年間の計画額）			4,515 百万円	
	施策・事業の実施に要した事業費（本年度までの実績額）			1,006 百万円	
	前年度までの事業費			－ 百万円	
	本年度の事業費			1,006 百万円	
数値目標の達成状況	数 値 目 標 の 名 称	基 準 値 (基準年度) A	目 標 値 (目標年度) B	現 況 値 (直近データ) C	進捗率(%) $\left(\frac{C-A}{B-A} \times 100\right)$
	やまなし地域塾への参加者数	－ (H18)	2,150人 (H22)	1,644人 (H19)	76.5

主要な施策の成果

施策・事業名 【担当課名等】	予算科目 (予算現額) 決算額 [翌年度繰越額]	施策・事業の概要
1 国民文化祭の 開催準備 【生涯学習文化課】	千円 芸術文化振興費 (2,601) 2,077	本県における芸術文化活動を活性化し、文化力の向上を図るため、国内最大級の文化の祭典であり、多彩な文化活動の発表や交流の場となる国民文化祭の平成25年度開催に向けた準備を進めた。 <ul style="list-style-type: none"> ・開催準備委員会の設置 平成19年12月 ・開催準備委員会の開催 2回
2 県民文化祭の 開催 【生涯学習文化課】	芸術文化振興費 (16,780) 15,206	県民の文化活動への参加を促進し、個性あふれる文化を創造するため、県民総参加の「やまなし県民文化祭」を開催した。 <ul style="list-style-type: none"> ・総合フェスティバルの開催 3事業 平成19年10月～平成20年2月 ・部門別フェスティバルの開催 20ジャンル 平成19年9月～平成20年3月 ・地域フェスティバルの開催 3区分 平成19年7月～平成20年3月
3 芸術文化の推 進 【生涯学習文化課】	芸術文化振興費 (6,188) 6,188	県内の芸術文化活動を促進するため、優れた芸術文化の鑑賞機会を提供するとともに、芸術文化団体に対して支援するなど、芸術文化の振興に資する取り組みを行った。 <ul style="list-style-type: none"> ・巡回児童劇場の実施 小学校10校で開催 ・山梨芸術劇場の実施 6会場で開催 ・山梨県芸術文化協会への支援 講習会6回や指導者派遣53回に助成
4 国・県指定文 化財の指定及 び保存・活用 【学術文化財課】	文化財保護費 (189,305) 186,642	本県の文化財の保存・活用を推進するため、埋蔵文化財等についての調査を行うとともに、文化財保護審議会の審議を通じた、文化財の指定、所有者等が行う文化財の保存修理事業への支援を行った。

施策・事業名 【担当課名等】	予算科目 (予算現額) 決算額 [翌年度繰越額]	施策・事業の概要
	千円	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財保護審議会の開催 2回 ・市町村が行う調査への支援 文化財保護を目的とした市町村の史跡買い上げ、 史跡環境整備事業への支援 武田氏館跡、甲斐国 分寺跡 外7件 ・国・県指定文化財の保存事業への支援 国・県指定文化財の保存修理、管理を行う所有者 等への支援 本遠寺解体修理 外52件
5 やまなし文学 賞の授与 【学術文化財課】	文学館費 (7,300) 7,300	<p>県民の文学に関する創作・研究活動を奨励・促進し、 本県の文学を振興するため、小説や研究・評論などの 分野で優れた作品を「やまなし文学賞」として顕彰 した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やまなし文学賞実行委員会への支援 やまなし文学賞表彰式 平成20年3月 応募445編(内県内30編) 応募者の年齢 14～90歳
6 博物館等郷土 学習の推進 【学術文化財課】	美術館費 (1,223) 1,223 考古博物館費 (638) 423 文学館費 (393) 393	<p>県民が郷土を知り、郷土を愛する心を育てるため、 県立博物館等で実施される郷土学習関連事業への参加 を促進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各館における郷土学習関連事業の実施 美術館に行こう、山梨の文学散歩、シンボル展他 全52回 ・博学連携による郷土学習の推進 美術館 あつまれ！びじゅつ探検隊 127人 子どものためのワークショップ 26回 1,978人 他 考古博物館 親子体験火おこし 232人

施策・事業名 【担当課名等】	予算科目 (予算現額) 決算額 [翌年度繰越額]	施策・事業の概要
	千円 博物館費 (4,030) 3,882	トンボ玉づくり 58人 他 文学館 子ども文学教室 3回 86人 名作映画鑑賞会 303人 他 博物館 体験プログラム 15回 1,230人 子ども信玄祭り 2回 1,000人 他 合計 18,593人
7 声かけあいさつ運動の推進 【県民生活課】	住みよい地域づくり推進費 (95) 95	社会全体の連帯感を強め、明るく安全で住みよい地域社会づくりを推進するため、街頭キャンペーン等の啓発活動を実施するなど、声かけあいさつ運動を推進した。 ・「声かけ、あいさつ運動」庁内連絡会の設置 平成19年7月 ・「声かけ、あいさつ運動」庁内連絡会の開催 2回 ・「声かけ、あいさつ運動」推進要項の策定 平成19年9月 ・啓発活動の実施 随時懸垂幕の掲出 児童見守り活動・街頭啓発活動・アンケートの実施
8 社会教育関係団体の活性化 【社会教育課】	社会教育振興費 (910) 906	地域における教育力の向上を図るため、社会教育振興フォーラムの開催や体験交流など、社会教育関係団体が行う取り組みに対して支援した。(※やまなし地域塾として実施) ・社会教育振興フォーラムの実施 平成19年11月 ・体験交流事業の実施 4地区(中北、峡東、峡南、富士・東部) ・社会教育関係団体指導者養成事業の実施 3回

施策・事業名 【担当課名等】	予算科目 (予算現額) 決算額 [翌年度繰越額]	施策・事業の概要
9 子どもクラブ の活性化 【社会教育課】	千円 社会教育振興費 (300) 271	<p>子どもクラブ活動の活性化を図るため、交流キャンプや親睦球技大会の開催など、子どもクラブ指導者連絡協議会が行う取り組みに対して支援した。(※やまなし地域塾として実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャンプを通しての交流活動 平成19年7月 ・子どもクラブ親睦球技大会の開催 平成19年8月

「チャレンジ山梨行動計画」 政策別実施状況

基本 目標	4	「はぐくむ・やまなし」の実現
----------	---	----------------

政策	5	県立文化施設の整備・活用	計画掲載事業数 (再掲は除く。)	12	
<p>【政策推進に当たっての基本的考え方】 県民が生涯を通じて芸術・文化に親しめる環境をつくっていくためには、県立文化施設の整備を進めるとともに、その活用を図っていくことが重要です。このため、新しい時代にふさわしい県立図書館の整備を、県民の幅広い意見を踏まえながら進めます。また、県立文化施設が提供するサービスの向上を一層推進し、利用客のリピーター化などを図ります。</p>					
平成19年度の主な取り組み状況	項 目		頁	担当部局	
	○ 新県立図書館整備検討委員会の設置・開催		P.98	教育委員会	
	○ ミュージアム甲斐・ネットワーク会議の開催		P.98	教育委員会	
	○ 県立美術館収蔵品の巡回展の実施		P.98	教育委員会	
	○ ミュージアム甲斐 in 券の発行		P.99	教育委員会	
	○ 山梨学講座の開催		P.99	企画部	
	○ 県民文化ホール開館25周年記念事業の実施		P.99	企画部	
	○ 指定管理者導入のための基本方針の策定		P.99	知事政策局	
	○ 山梨県文化賞の授与		P.100	企画部	
	○ 県立文化施設の企画展等の開催・充実		P.100	教育委員会	
○ ブックリスト「こどもにすすめたい本」の作成		P.101	教育委員会		
事業費	行動計画の事業費（4年間の計画額）			9,910 百万円	
	施策・事業の実施に要した事業費（本年度までの実績額）			777 百万円	
	前年度までの事業費			－ 百万円	
	本年度の事業費			777 百万円	
数値目標の達成状況	数 値 目 標 の 名 称	基 準 値 (基準年度) A	目 標 値 (目標年度) B	現 況 値 (直近データ) C	進捗率(%) $\left(\frac{C-A}{B-A} \times 100\right)$
	ミュージアム甲斐・ネットワーク会議参加博物館数	76 館 (H18)	120 館 (H22)	104 館 (H19)	63.6
	県立文化施設（美術館、博物館、考古博物館、文学館）の入館者数	568,391 人 (H18)	575,000 人 (H19~H22の平均)	675,591 人 (H19)	1622.0

主要な施策の成果

施策・事業名 【担当課名等】	予算科目 (予算現額) 決算額 [翌年度繰越額]	施策・事業の概要
1 新県立図書館の整備 【新図書館建設室】	千円 企画総務費 (5,074) 4,386	<p>誰もが多様な知識や情報をたやすく入手でき、学習や生活に活かしていくことができるよう、有識者や県民の幅広い意見等を踏まえながら、新しい時代にふさわしい県民に親しまれる新県立図書館の整備について検討を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新県立図書館整備検討委員会の設置 平成19年5月 ・新県立図書館整備検討委員会の開催 8回 最終報告提出 平成20年1月 ・県民フォーラムの開催 2回 平成19年8月 ・県政モニターを活用したアンケート調査の実施 ・新県立図書館整備に関して他県の状況や施設規模等の委託調査
2 ミュージアム甲斐・ネットワークの推進 【学術文化財課】	芸術文化振興費 (786) 513	<p>県民文化のさらなる向上を図るため、県内博物館等によるネットワーク会議を充実させるとともに、博物館が本来持っている資料収集、調査研究等の機能を活用し、県内博物館が連携して「やまなし学」の推進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ネットワーク会議の開催 7回 総会 平成19年8月 部会6回 参加館104館
3 アートミュージアム・ネットワークの推進 【学術文化財課】	芸術文化振興費 (3,498) 2,920	<p>県民の美術鑑賞の機会を充実し、文化水準の向上を図るため、県内美術館のネットワーク化を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県立美術館収蔵品の巡回展の実施 南アルプス市立春仙美術館 平成19年11月10日～12月9日 川崎小虎「初夏の櫛形山」他22点を貸借 河口湖美術館 平成19年11月23日～12月24日 ミレー「鶏に餌をやる女」 ルオー「悪の華」他14点を貸借

施策・事業名 【担当課名等】	予算科目 (予算現額) 決算額 [翌年度繰越額]	施策・事業の概要
4 ミュージアム 甲斐 in (会 員) 募集 【学術文化財課】	千円 ——	<p>県立文化施設に何度も足を運んでいただける方を増やすため、美術館や文学館など4つの県立施設を対象とするミュージアム甲斐 in 券(4館共通定期観覧券)を発行した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミュージアム甲斐 in 券の発行 平成19年7月導入
5 山梨のアイデ ンティティの 形成 【生涯学習文化課】	社会教育振興費 (1,791) 1,791	<p>県民の郷土に対する愛情を育むとともに、山梨県民としてのアイデンティティを確立するため、生涯学習推進センターにおいて、本県の自然・歴史・文化・民俗などに関する学習機会を提供した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山梨学講座の開催 5回 参加者522人 ・やまなし再発見講座の開催 22回 参加者1,118人
6 県民文化ホール 開館25周年記 念事業の実施 【生涯学習文化課】	芸術文化振興費 (15,219) 12,586	<p>県民文化ホールの開館25周年記念事業を実施し、多くの県民が優れた舞台芸術に触れる鑑賞機会を提供した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県民文化ホール開館25周年記念事業 シルヴィギエム&東京バレエ団公演 平成19年12月 観客数1,473人
7 指定管理者制 度の導入促進 【行政改革推進課】	——	<p>県立文化施設の一層のサービス向上と経費の節減などを図るため、より多くの民間事業者を対象に指定管理者としての活用を進めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本方針の策定 平成19年11月 ・募集要項(準則)の策定 平成20年3月 ・新規施設への導入決定 男女共同参画推進センター、富士湧水の里水族館、桂川ウェルネスパーク、美術館、文学館、芸術の森公園

施策・事業名 【担当課名等】	予算科目 (予算現額) 決算額 [翌年度繰越額]	施策・事業の概要																		
8 芸術文化ネットワークの推進 【生涯学習文化課】	千円 芸術文化振興費 (6,602) 6,186	<p>地域文化の振興を図るため、地域の文化施設と連携し、優秀な芸術文化に触れる機会を提供した。また、山梨らしい個性豊かな芸術文化の創造や振興を図るため「山梨県文化賞」により、功績のあった方々を顕彰した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 山梨県文化賞の授与 文化功労者賞1人、奨励賞10人・1団体 地域文化施設での鑑賞事業の実施 新日本フィルハーモニー公演 平成19年10月 身延町総合文化会館 参加者475人 日本の歌百選 平成19年11月 長坂コミュニティステーション 参加者142人 おすぎと京フィル公演 平成19年12月 双葉ふれあい文化館 参加者350人 																		
9 県立文化施設の運営 【学術文化財課】	美術館費 (326,749) 285,903 考古博物館費 (66,874) 60,269 文学館費 (149,097) 125,206 博物館費 (284,372) 262,548	<p>生活に潤いをもたらす文化の振興を図るとともに、生涯学習ニーズに応じた学習機会を提供するため、県立文化施設において、美術や文学、歴史等に接する機会を充実した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 企画展等の開催・充実 美術館事業 <table border="1" data-bbox="678 1473 1430 2063"> <thead> <tr> <th>特別展</th> <th>開催時期</th> <th>入館者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>川崎小虎と東山魁夷展</td> <td>4月21日～5月27日</td> <td>13,315人</td> </tr> <tr> <td>シュルレアリスム展 - 謎を巡る不思議な旅 -</td> <td>6月2日～7月8日</td> <td>6,347人</td> </tr> <tr> <td>親と子で見る絵本原画展</td> <td>7月21日～8月26日</td> <td>10,340人</td> </tr> <tr> <td>ルーベンスとブリューゲルの時代展</td> <td>9月8日～10月14日</td> <td>23,327人</td> </tr> <tr> <td>深沢幸雄展 - いのちの根源を謳う -</td> <td>10月27日～12月9日</td> <td>6,066人</td> </tr> </tbody> </table>	特別展	開催時期	入館者数	川崎小虎と東山魁夷展	4月21日～5月27日	13,315人	シュルレアリスム展 - 謎を巡る不思議な旅 -	6月2日～7月8日	6,347人	親と子で見る絵本原画展	7月21日～8月26日	10,340人	ルーベンスとブリューゲルの時代展	9月8日～10月14日	23,327人	深沢幸雄展 - いのちの根源を謳う -	10月27日～12月9日	6,066人
特別展	開催時期	入館者数																		
川崎小虎と東山魁夷展	4月21日～5月27日	13,315人																		
シュルレアリスム展 - 謎を巡る不思議な旅 -	6月2日～7月8日	6,347人																		
親と子で見る絵本原画展	7月21日～8月26日	10,340人																		
ルーベンスとブリューゲルの時代展	9月8日～10月14日	23,327人																		
深沢幸雄展 - いのちの根源を謳う -	10月27日～12月9日	6,066人																		

施策・事業名 【担当課名等】	予算科目 (予算現額) 決算額 [翌年度繰越額]	施策・事業の概要																														
<p>10 ブックリスト「こどもにすすめたい本」の作成・配布 【社会教育課】</p>	<p>千円</p> <p>図書館費 (158) 158</p>	<p>考古博物館事業</p> <table border="1" data-bbox="678 427 1430 611"> <thead> <tr> <th>特別展</th> <th>開催時期</th> <th>入館者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世界遺産「ナスカ展 -地上絵の創造者たち-</td> <td>10月10日～11月30日</td> <td>51,241人</td> </tr> </tbody> </table> <p>文学館事業</p> <table border="1" data-bbox="678 703 1430 943"> <thead> <tr> <th>企画展</th> <th>開催時期</th> <th>入館者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高村光太郎 いのちと愛の奇跡展</td> <td>4月28日～6月24日</td> <td>4,792人</td> </tr> <tr> <td>宮沢賢治と保阪嘉内展</td> <td>9月29日～11月25日</td> <td>5,003人</td> </tr> </tbody> </table> <p>博物館事業</p> <table border="1" data-bbox="678 1034 1430 1529"> <thead> <tr> <th>企画展</th> <th>開催時期</th> <th>入館者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>信玄・謙信、そして伝説の軍師展</td> <td>4月6日～5月20日</td> <td>20,854人</td> </tr> <tr> <td>人と動物の昭和誌展</td> <td>7月20日～9月2日</td> <td>5,946人</td> </tr> <tr> <td>北斎と広重 ふたりの富嶽三十六景展</td> <td>10月13日～11月18日</td> <td>9,776人</td> </tr> <tr> <td>かいじあむとっておきの収蔵品展</td> <td>1月2日～2月11日</td> <td>4,613人</td> </tr> </tbody> </table> <p>子ども達に読書の楽しさを伝えるとともに、大人も子どもの本についての理解と関心が深められるよう、公共図書館の司書等が選定したブックリストを作成し、配布した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ブックリスト「こどもにすすめたい本」の作成 5,000部 	特別展	開催時期	入館者数	世界遺産「ナスカ展 -地上絵の創造者たち-	10月10日～11月30日	51,241人	企画展	開催時期	入館者数	高村光太郎 いのちと愛の奇跡展	4月28日～6月24日	4,792人	宮沢賢治と保阪嘉内展	9月29日～11月25日	5,003人	企画展	開催時期	入館者数	信玄・謙信、そして伝説の軍師展	4月6日～5月20日	20,854人	人と動物の昭和誌展	7月20日～9月2日	5,946人	北斎と広重 ふたりの富嶽三十六景展	10月13日～11月18日	9,776人	かいじあむとっておきの収蔵品展	1月2日～2月11日	4,613人
特別展	開催時期	入館者数																														
世界遺産「ナスカ展 -地上絵の創造者たち-	10月10日～11月30日	51,241人																														
企画展	開催時期	入館者数																														
高村光太郎 いのちと愛の奇跡展	4月28日～6月24日	4,792人																														
宮沢賢治と保阪嘉内展	9月29日～11月25日	5,003人																														
企画展	開催時期	入館者数																														
信玄・謙信、そして伝説の軍師展	4月6日～5月20日	20,854人																														
人と動物の昭和誌展	7月20日～9月2日	5,946人																														
北斎と広重 ふたりの富嶽三十六景展	10月13日～11月18日	9,776人																														
かいじあむとっておきの収蔵品展	1月2日～2月11日	4,613人																														

施策・事業名 【担当課名等】	予算科目 (予算現額) 決算額 [翌年度繰越額]	施策・事業の概要
11 子ども読書活動への支援 【社会教育課】	千円 図書館費 (615) 615	<p>子どもの読書活動の活性化を図るため、県立図書館こども室において、読書の案内や読書相談などを行うとともに、子どもの読書活動支援者への情報提供や啓発活動を実施した。また、市町村立図書館や学校図書館等への団体貸出等の支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読書案内、読書相談 ・子どもの読書に関する情報提供 ・団体貸出
12 子ども読書活動推進体制の強化 【社会教育課】	社会教育振興費 (145) 100	<p>子どもの読書活動に携わる人材の資質向上に資するため、研修会等を開催するとともに、子どもの読書活動推進に係る団体の連携を強化した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山梨県子ども読書活動推進会議の開催 2回 ・子どもの読書活動推進スキルアップ講座の開催 5回